

※ 解答は、《解答欄》に書きなさい。

ポイント

- ・ 日常生活の中から話題を決め、話し合うための材料を集め整理する。
- ・ 比較を有効に使って話し合い、話題としている内容について理解を深める。
- ・ どのような観点で比較するのかを明確にする。

松田さんたちは、クラス全員を対象に、最近一か月における手紙とメールのやりとりの回数を調べ、それに基づいて、次のように話し合いました。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

〈調査結果〉

最近1か月間に
手紙を書いたり
受け取ったりした回数

0回……29人
1回……2人
2回……3人
3回以上……1人

最近1か月間に
メールを送ったり
受け取ったりした回数

0回……10人
1～5回……2人
6～10回……4人
11回以上……19人

(調査した人数：35人)

松田さん 調査結果を見ると、最近一か月で手紙のやりとりをした人は六人ですが、メールについては、七割以上の人が使ったということが分かります。この結果も踏まえて、手紙とメールについて話し合いたいと思います。

田中さん 私は、手紙はメールよりも気持ちが伝わると 생각합니다。手書きの文字は、書いた人の特徴が出るので親しみがもてるし、めったにやりとりをしない分、大事なものを届けたり、もらったりしたという感じがします。

坂本さん 私も、手書きの文字の手紙をもらうと、心を込めて書いてくれたんだと感じます。文字だけでなく、きれいな便せんや封筒で手紙が届くと、何だか①特別なものをもたらしたような感じがします。

松田さん では、②メールについてはどうですか。

西村さん 確かに、手書きの文字に比べて電子文字はそっけない印象があります。でも、大事なものは中身です。メールでも、表現を工夫したり、絵文字を入れたりすることで、気持ちを伝えることが十分できると思います。

川野さん 学校から帰ったらパソコンや携帯電話の着信メールを調べますが、今日はどれくらい届いているだろうかと、いつもわくわくします。

松田さん 届いた時のうれしさは、メールも手紙も同じのようですね。

川野さん メールは、手紙に比べて、読んだらすぐに返事が送れる点が便利です。

【二ページ】

西村さん 手紙は、書いてから相手に届くまでに時間がかかるので、早く返事がほしいときはメールのほうがよいと思います。

川野さん メールには、手紙のような温かみはあまりないかもしれませんが、必要なことを手軽に伝えられるというよさがあると思います。この手軽さが、メールでのやりとりの方が手紙より多かった理由ではないでしょうか。

松田さん 手軽さという点では、手紙よりもメールということですね。

田中さん たいていの人は、文章をよく練ってから手紙を送ったり、手紙を受け取った後、何度も読み返したりした経験があるのではないのでしょうか。メールよりも時間をかける分、相手のことをよく考えてやりとりするというのも、手紙のよさだと思います。

坂本さん 年賀状などは、手書きのものをもらうとうれしいですし、目上の人へのお礼なども、手紙のほうが丁寧だと感じます。

松田さん 今日の話し合いから分かることは、③()ということですね。どちらか一方にかたよらず、送る相手や場面に応じた使い分けを意識しましょう。

1 次の()の漢字を組み合わせてできる——線部①「特別」の対義語を書きなさい。

(備 常 年 通)

2 ——線部②「メールについては」を次のように言い換えます。ここで取り上げている話題に着目して、()に入る言葉を、話し合いの中から七字で抜き出して書きなさい。

メールで () ことについては

3 手紙のよさについて具体的に述べている人の名前を全て書きなさい。

4 ——線部③ () に入る言葉を、次の条件に合わせて書きなさい。

〈条件〉

- 「手紙」、「メール」の二つの言葉を使って書くこと。
- 十五字以上、二十字以内にとまとめること。

5 話し合いの中から、あなたが共感する意見を一つ取り上げ、次の条件に合わせて、その内容と理由を書きなさい。

〈条件〉

- 解答欄の形式に合わせてまとめること。
- 理由は、自分の体験を交えて、四十字以上、六十字以内で書くこと。

シート 6 正答例

1 通常

2 気持ちを伝える

3 田中さん・坂本さん

4 (例) 手紙にもメールにもそれぞれよさがある (18 字)

5 (例) 田中 (さんの)

文章をよく練ってから手紙を送る

(という意見に共感します。その理由は、)

以前、不十分な内容のメールを送り、相手に不愉快な思いをさせたとき、大事な連絡については何度も見直すことが大切だと実感した (60 字)

(からです。)